

【F3.2 / Flex3】 負荷調整用ワイヤー交換方法

1. 負荷調整レバーを、負荷が一番重い状態にします



2. 負荷操作用ワイヤーが少したるむ程度に、マグネットホルダーを指でつまむように矢印方向に少し動かしたまま、次の手順に移ります



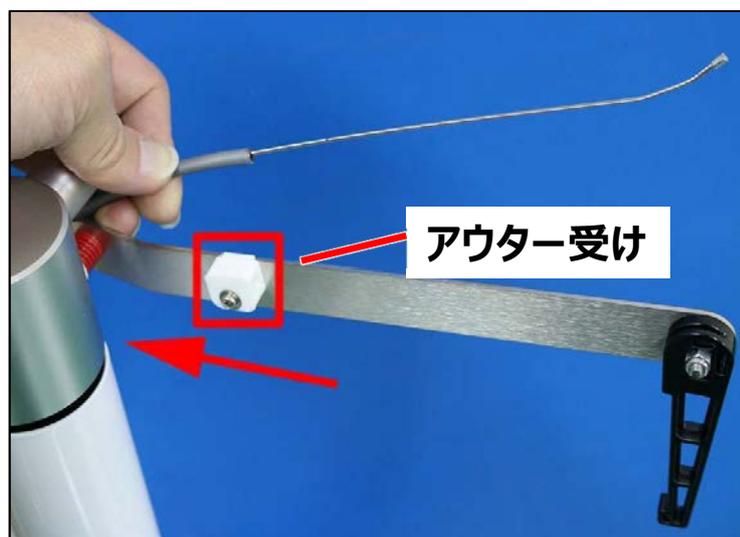
3. 負荷調整レバーから負荷調整ワイヤーのインナーワイヤーを外します



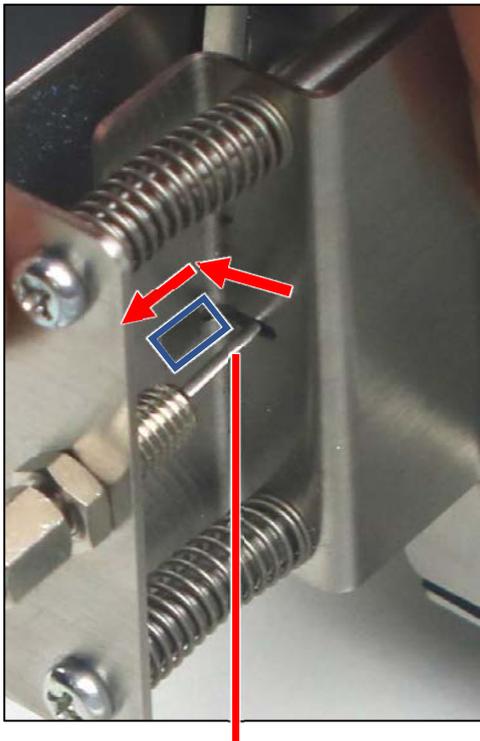
負荷調整レバー

- 3-1. 指マークの辺りをつかみ、**矢印1**の方向にワイヤーを動かし、ワイヤーのタイコを負荷調整レバーから出してください。
- 3-2. ワイヤーのタイコを下の穴にずらしてください。
※負荷調整レバーには、上下に2つの穴があります。
- 3-3. **矢印3**の方向にワイヤーを動かし、抜き取ってください。

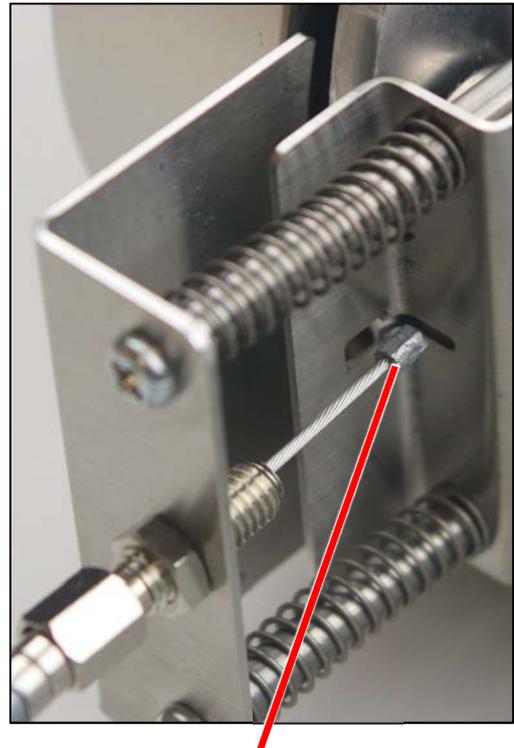
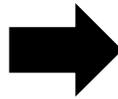
4. 負荷調整ワイヤーを矢印の方向に動かし、アウターワイヤー受けから負荷調整ワイヤーを外します



5. 負荷調整用ワイヤーを矢印の赤方向に動かし、マグネットホルダーに引っかかっているワイヤーのタイコを、青枠の部分から外します

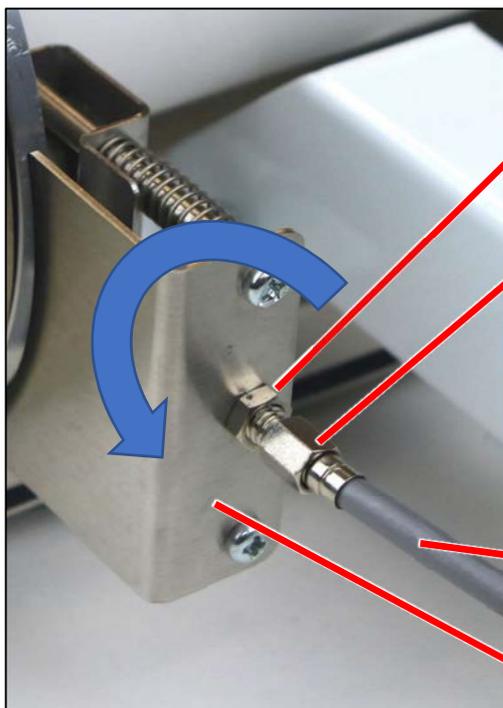


負荷調整用ワイヤー



ワイヤーのタイコ

6. 手動負荷装置から負荷調整用ワイヤーを外します



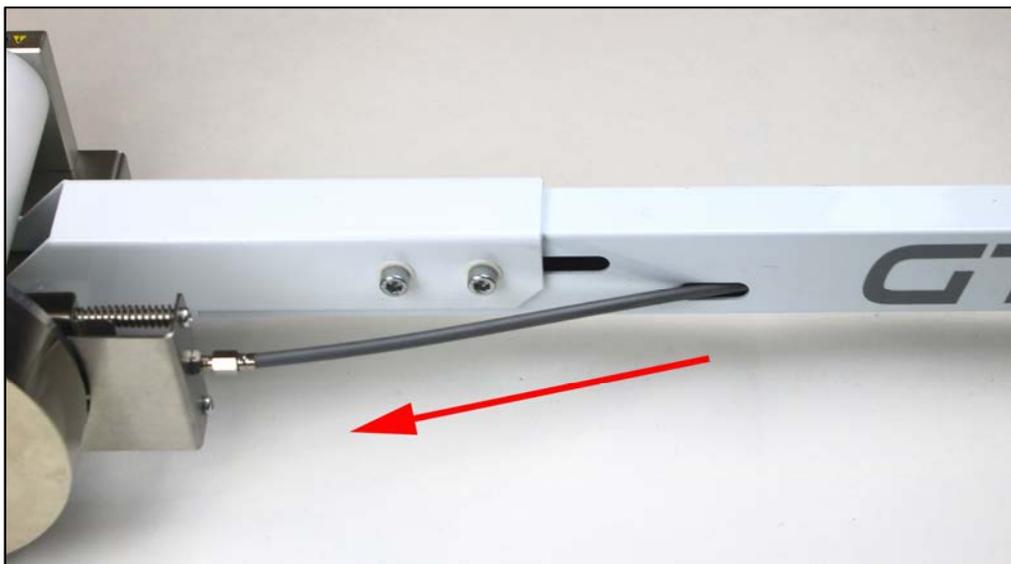
6-1. ロックナットを**半時計回り**にまわし、緩める

6-2. 雄ネジ金具を**半時計回り**に、手動負荷装置から外れるまでまわす

負荷調整用ワイヤー

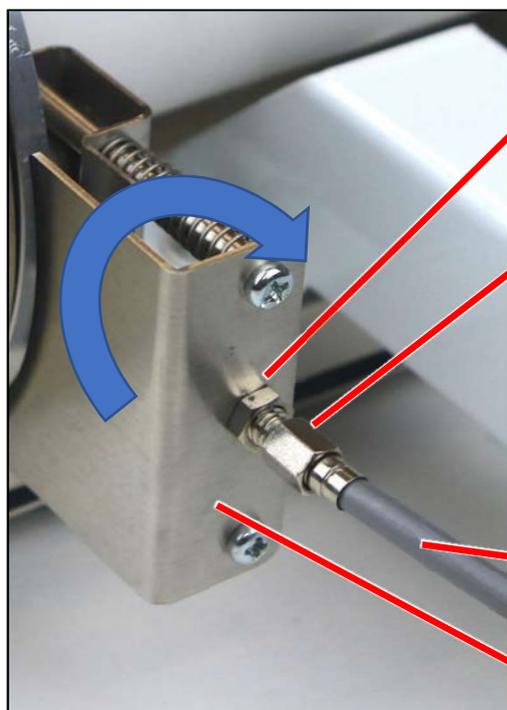
手動負荷装置

7. 負荷調整ワイヤーを矢印の方向に動かし、GT-Roller のフレームから抜きます



8. 新しい負荷調整ワイヤーをフロント側からGT-Roller のフレームの中に通します

9. 負荷調整用ワイヤーを手動負荷装置に取り付けます



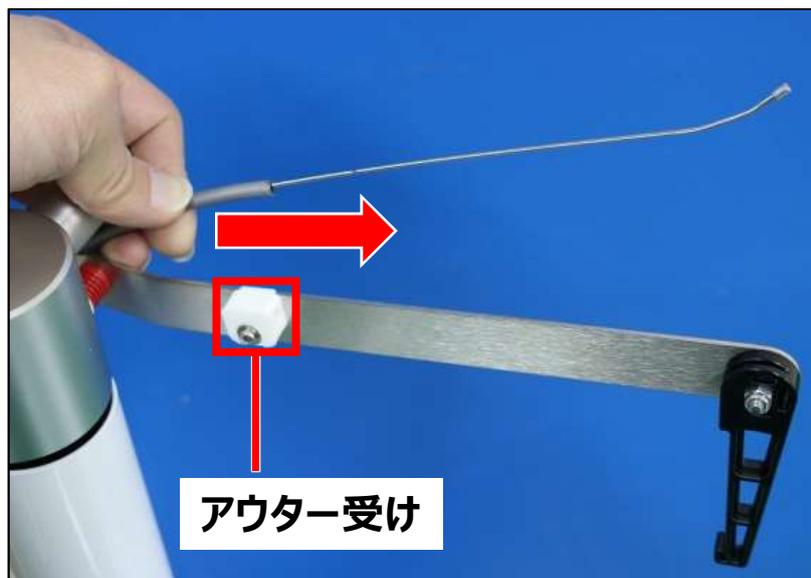
9-1. 雄ねじ金具を**時計回り**にまわし、ネジ山が1つ見える程度で止めます

9-2. ロックナットを**時計回り**にまわし、負荷調整ワイヤーを手動負荷装置に仮固定します

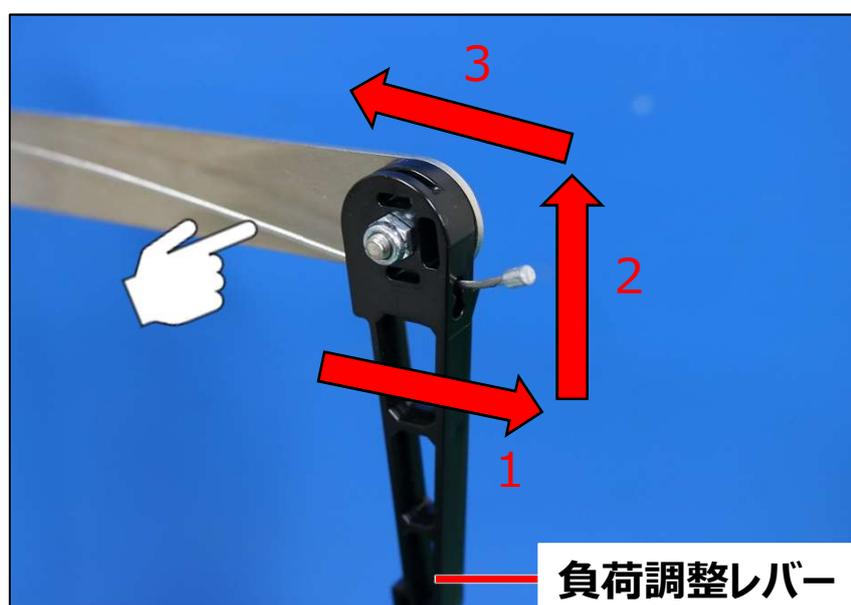
負荷調整用ワイヤー

手動負荷装置

10. 矢印の方向に負荷調整ワイヤーを動かし、アウターワイヤー受けに負荷調整ワイヤーを通し、固定します

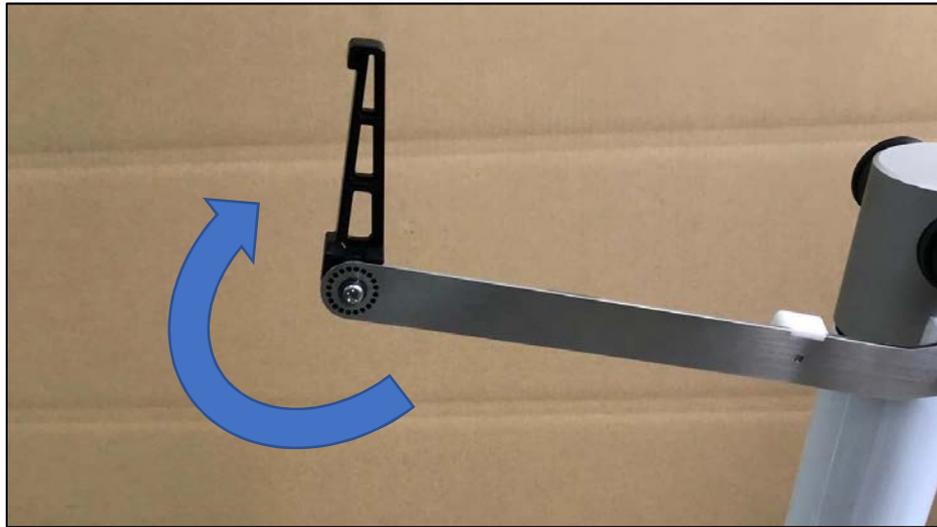


11. マグネットホルダーを指でつまみながら(手順2同様)、負荷調整レバーに負荷調整ワイヤーを取り付けます

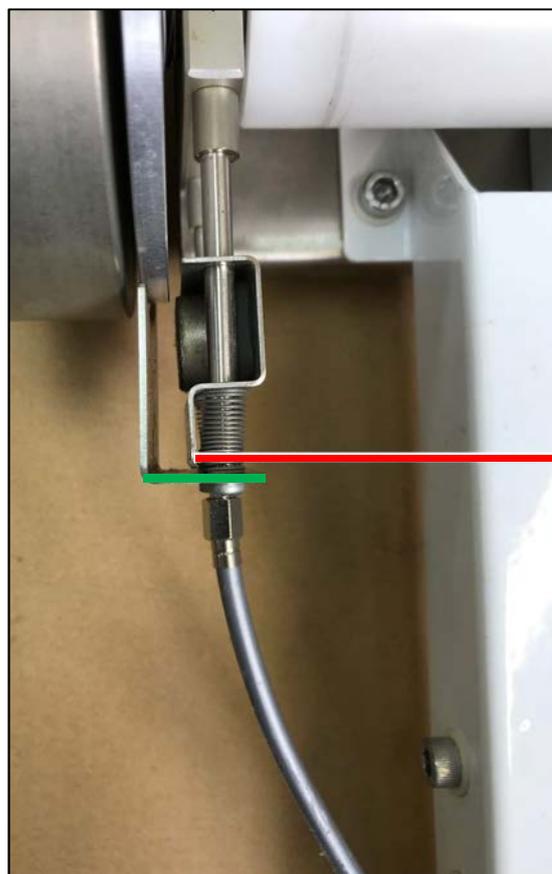


- 11-1. 指マークの辺りをつかみ、**矢印1**の方向にワイヤーを動かし、ワイヤーのタイコを負荷調整レバーの下に穴に通します
- 11-2. ワイヤーのタイコを**矢印2**の方向に動かし、上の穴にずらしてください
- 11-3. **矢印3**の方向にワイヤーを動かし、スライドさせていたマグネットホルダーから指を放します

12. 負荷調整レバーを、負荷が一番軽い状態にします

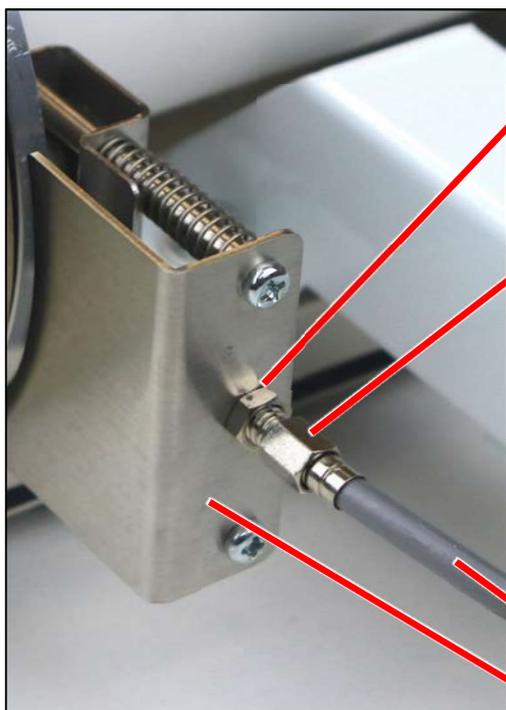


13. マグネットホルダーの先端が緑色の箇所から、1mmほど離れるように、次ページを参考に調整します



マグネットホルダー
の先端

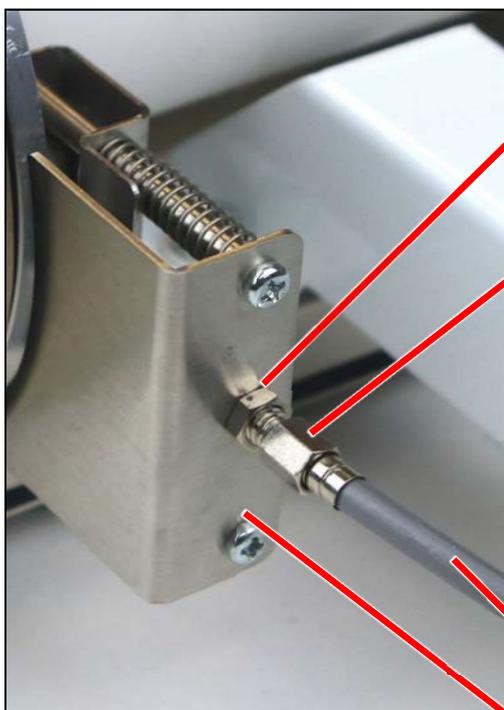
マグネットホルダーの先端が緑色の箇所から離れすぎている場合



1. 回らなくなるまでロックナットを**半時計回り**にまわします
2. マグネットホルダーの先端が緑色の箇所まで1mmに近づくまで、雄ねじ金具を**半時計回り**にまわします
3. ロックナットを**時計回り**にまわし、負荷調整ワイヤーを手動負荷装置に固定します

負荷調整用ワイヤー
手動負荷装置

マグネットホルダーの先端が緑色の箇所に近づきすぎている場合



1. 回らなくなるまでロックナットを**半時計回り**にまわします
2. マグネットホルダーの先端が緑色の箇所から1mm離れるまで、雄ねじ金具を**時計回り**にまわします
3. ロックナットを**時計回り**にまわし、負荷調整ワイヤーを手動負荷装置に固定します

負荷調整用ワイヤー
手動負荷装置